

令和3年度 第2回 運営推進会議報告書

| 開催日時 | | 令和3年11月16日(火) |
|---|----|--------------------|
| 参加者 | | 議題 |
| 利用者 | 2名 | (1) 事業所の特色 |
| 利用者家族 | 2名 | (2) 利用者状況 |
| 地域住民の代表者 | 1名 | (3) 活動状況報告(5月～10月) |
| 市職員 | 1名 | (4) 苦情・事故・ヒヤリハット報告 |
| はたやま地域包括支援センター職員 | 1名 | (5) ご意見・要望・提案・助言 |
| 事業所 | 4名 | (6) その他 |
| 会議録 | | |
| <p>※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面開催を中止とし、各委員へ意見照会をしました。</p> <p>(1) 事業所の特色 認知症対応型デイサービスは、認知症の診断を受けた方が、それぞれの認知症の症状に合わせた個別ケアに取り組んでいます。家族との連携を図り、在宅での生活を維持できるよう支援しています。</p> <p>(2) 利用者状況 10月31日現在 4名(男性3名、女性1名) 要介護1:2名 要介護2:1名 要介護3:0名 要介護4:1名 要介護5:0名 (計4名) 平均年齢 75.5歳 平均要介護度 2</p> <p>(3) 活動状況報告(5月～10月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月 ・工作レク 6月のカレンダー作り(雲と雨) 壁飾り作り(藤の花) ・その他レク 調理レク カレーライス作り(13日) 運動レク 一人一人にあわせた上肢・下肢運動 体操(ごぼう先生のイス体操) ・6月 ・工作レク 7月のカレンダー作り(朝顔) 壁飾り作り(傘とあじさい、藤の花)) 個別レク(リース作り) ・その他レク 体操(ごぼう先生の健康体操) | | |

- ・7月
 - ・工作レク 8月のカレンダー作り（ゆかた）
壁飾り作り（七夕）
個別レク（笹の葉飾り作り）
 - ・その他レク お誕生日会
運動レク 一人一人にあわせたストレッチ体操
買い物レク デイサービス内でお楽しみ買い物
(26日、27日)
 - ・8月
 - ・工作レク 9月のカレンダー作り（さつまいも・とうもろこし・きのこ）
壁飾り作り（花火）
 - ・その他レク 体操（ラジオ体操）
 - ・9月
 - ・工作レク 10月のカレンダー作り（コスモス）
壁飾り作り（花火）
 - ・その他レク 調理レク 豆腐ハンバーグ作り（7日）
体操（ごぼう先生の健康体操）
お楽しみテイクアウト（マクドナルド）（23日）
 - ・10月
 - ・工作レク 11月のカレンダー作り（紅葉）
個別レク（絵手紙）
 - ・その他レク 運動レク 一人一人にあわせた上肢・下肢運動
調理レク 餃子づくり（7日）
旬の食材で炭火焼きを楽しもう（14日・昼食）
(サンマ、さつまいも、ナスなど)
 - ・避難訓練・消防設備点検 26日(火)
グループホームと合同で実施し、模擬消火訓練も行いました。皆さん、積極的に参加してくださいました。

(4) 苦情・事故・ヒヤリハット報告

- ・苦情 0件
- ・事故 2件 8月中旬 ソファの肘掛が腰にあたり転倒（怪我なし）
8月下旬 散歩中につまずき転倒（怪我なし）
- ※ 上記2件については、家族、ケアマネージャーに報告済
- ・ヒヤリハット 0件

(5) ご意見・要望・提案・助言

市職員から

- ・避難訓練について、どのような想定で実施されましたか。また、模擬消火訓練は、どのように行いましたか。
避難完了までに要した時間、課題・反省点等はどうでしたか。
→地震が発生、デイサービスキッチンから出火の想定で行いました。
模擬消火訓練は、整備点検業者に水消火器を2本準備していただき、実際に消火

器に触れ、いざとなった時、どのように使用するのかが利用者と職員が全員体験しました。

避難完了までに要した時間は、約8分でした。

課題は、緊張感のある訓練を実施するには、どうしたらよいかということでした。反省点は、歩行不安定な方が歩いて避難することは、転倒されたり、慌てることにより時間がかかったりするため、避難を最優先に考えた場合、常備してある車いすを使用し避難した方が良いと思いました。

- 8月の2件の転倒事故について、その後の対応及び再発防止策を教えてください。

→①ソファの肘掛が腰にあたり転倒

転倒にすぐ気付きましたが、大きな衝撃はなく怪我はありませんでした。

家族やケアマネジャーに連絡。以前から下肢筋力が低下し歩行が不安定になってきていました。今後、歩行時には、常に付き添えるようにしていきます。

→②散歩中につまずき転倒

屋外は段差が多いため、車いすにて散歩するようにします。

現在、ご本人の身体状況が低下していることを踏まえ、バリアフリーの屋内を歩いてもらっています。

はたやま地域包括支援センター職員から

- 料理プログラムやお楽しみテイクアウトなど個別プログラムがとてもよいと思いました。他のデイサービスにはない取り組みなので今後も続けて頂けるといいと思います。

→ありがとうございます。今後も頑張っていきたいと思います。

利用者ご家族様から

- お風呂はいつ？午前中、午後ですか？何聞いても教えてくれないから。
- 時間は本当に理解出来ないでしょうか？6時～トイレに起きたら暗くても起きてしまう。9時まで寝ている時もあるし、7時半には起きてほしいです。

→お風呂は午前中です。ご本人様は口数が少ないので仰らないかもしれないですね。時間に関してはほしい理解されていると思います。他の利用者様でも自宅では気ままに過ごされるということは、よく聞きますが…。

- そちらの皆さんには、良くしてもらって助かってます。毎回何とか出かけてくれますので安心です。

→ありがとうございます。こちらでは男性利用者様と仲良く話され楽しく過ごされています。スタッフと一緒にいろいろなことを手伝ってくださいます。

(6) その他

- 4月より、法定研修 eラーニング研修を行っています。

職員間でより良い介護を目指し、共通意識と理解を深める機会を設けました。

また、職員のレベルに合わせたオンライン研修も取り入れ、各職員のレベルアップを目指しています。

- 認知症カフェ（共想いカフェ）は、6月、8月、9月はコロナ感染拡大防止のため、中止となりました。
7月と10月は開催しましたが、参加者はみえませんでした。
12月まで中止し、来年1月から再開します。（1月12日開催予定）

次回運営推進開催予定 令和4年5月19日（木）14:45～15:30